

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【公開番号】特開 2003-141497 (P2003-141497A)  
 【公開日】平成 15 年 5 月 16 日 (2003.5.16)  
 【出願番号】特願 2001-339688 (P2001-339688)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 M 7/00

A 6 3 B 71/06

G 0 6 K 17/00

【F I】

G 0 6 M 7/00 3 0 1 A

A 6 3 B 71/06 H

G 0 6 K 17/00 F

G 0 6 K 17/00 L

【手続補正書】  
 【提出日】平成 16 年 9 月 7 日 (2004.9.7)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】請求項 4  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【請求項 4】

さらに前記カウント手段のカウントしたカウント数を表示する表示手段を含む、請求項 1 から 3 のいづれかに記載のカウント装置。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 3 0  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 3 0】

受信用アンテナ 4 0 a はメインコントローラ 1 1 およびサブコントローラ 2 1 に設けられたトリガ発信アンテナ 1 2、2 2 からのトリガ信号を受信するようになっており、トリガ信号検知部 4 1 は、受信用アンテナ 4 0 a で受信された信号がトリガ信号であると認識したときにスイッチ 4 2 を ON するようになっている。このように、スイッチ 4 2 が ON されると、ID 番号発生部 4 3 に電源が供給されてこの ID 番号発生部 4 3 から対応する ID 番号が送信用アンテナ 4 4 を介して出力される。このように出力された ID 番号は発振器 4 7 によって高周波信号に変換されて出力回路 4 8 を介して送信用アンテナ 4 4 から送信される。